

第2期 ～ダイバーシティ推進の知識とスキルを修得できる～

『ダイバーシティ・アドバイザー養成講座』

我が国においても、ダイバーシティという考え方に立った人事改革の重要性が強く主張されています。ダイバーシティとは、個人の多様な特性を認め、その尊重の精神に立つものであり、新しい企業経営の方向転換を迫るものといえます。とりわけ、女性活躍推進は、その象徴的な取組として政府も積極的に政策を展開してきており、「日本再興戦略」の重要な柱ともなっています。

こうしたことから、日本生産性本部では、企業に対して、これらダイバーシティの考え方を広く普及するとともに、その理念に沿った具体的な人事制度・施策の改革を推進するため、その先導役となる人材の育成に取り組むことといたしました。今般、企業におけるダイバーシティに関する十分な知識と理解を持って推進する人材の養成を目指し、「ダイバーシティ・アドバイザー養成講座」を開設し、このたび、第2期を募集いたします。なお、第2期では、昨今の日本企業における重要課題となっている女性の活躍推進を中心に、理解を深めて頂く構成になっております。

本講座では、最新の動向を踏まえ、ダイバーシティに関する総合的かつ体系的な理解を深めるとともに、企業経営等に対して効果的な助言・企画・提案を行うために必要な知識・スキル・技法を習得することができます。受講者間のネットワーク構築や情報交換・共有を図ることによって、アドバイザーとして有益なソリューションの深堀も可能となります。また、本講座の修了後は、各方面でご活躍頂くとともに、今後創設される「ダイバーシティ・コンサルタント」試験の受験を目指して頂くことを予定しています。

いま我が国の大きな課題となっているダイバーシティ推進の先導役として活躍して頂くため、多くの皆様からのご参加をお待ち申し上げます。

■開催日 2015年10月17日(土)、24日(土)、11月7日(土)、14日(土)、28日(土)
【全5日間】

■会場 日本生産性本部・会議室（東京都渋谷区渋谷）

■内容 I ダイバーシティの枠組みの理解
II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識
III ダイバーシティ推進のための支援に必要なスキル

■参加対象(定員 20名)

実務経験5年以上で、現に人材開発や人事・労務関係の業務に携わっているか、または、これまでに携わったことがあり、次に該当する方

- 企業内において、人事・労務の仕事に加え、これからダイバーシティの推進に関わる方
- 各企業の組織の活性化、人材の戦力化のために、ダイバーシティ推進、女性活躍推進を具体的にはじめようとしている方
- 各企業のダイバーシティの推進、女性の活躍推進の支援に関わる、中小企業診断士、社会保険労務士、その他コンサルタント など

公益財団法人 日本生産性本部

■ 塾 長

河野真理子 (公財)日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター顧問 (人材育成コンサルタント/ (株) キャリアン 代表取締役)

人材育成、組織力向上のコンサルティングを行う。テーマはダイバーシティ・女性活躍推進・マネジメント・キャリア・能力開発等。メーカーにて人材育成子会社の設立に携わり、社長、のちに会長。2013年よりキャリアン代表取締役。内閣府、文部科学省、厚生労働省等の委員を歴任。

■ 講師陣

本講座は、ダイバーシティ、及び、女性活躍推進に関する諸問題に精通した学識者と、人材育成等の実務に精通したコンサルタント等を中心にした、下記の講師陣により実施します。

谷口 真美 早稲田大学 大学院商学研究科 教授

ポスドク大学院組織行動学科客員研究員等を経て、2008年より現職。2013～2015年マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院客員研究員。ダイバーシティ・マネジメント研究の第一人者。

木谷 宏 麗澤大学 経済学部 教授

大手食品企業の米国法人社長、本社人事部長、経営企画部長を歴任。学習院大学経済学部特別客員教授を経て2010年より現職。専門は人的資源管理論、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ・マネジメント。

大沢真知子 日本女子大学 現代女性キャリア研究所所長・人間社会学部教授

シカゴ大学ヒューレット・フェロー、ミシガン大学ディアボーン校助教授、亜細亜大学助教授を経て、現職。専門は労働経済学。女性労働に関する研究を多数実施。

河野真理子 (株)キャリアン 代表取締役

君嶋 護男 (公社)労務管理教育センター 理事長

辻本 恵一 (公財)日本生産性本部 雇用システム研究センター指導主査

幸田千栄子 (公財)日本生産性本部 経営コンサルタント

北浦 正行 (公財)日本生産性本部 参与、武蔵大学 客員教授

加藤 孝 (公財)日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター研究主幹

長谷川真理 (公財)日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター室長 ほか

※講師は都合により変更になる可能性があります。予めご了承ください。

＜参加者の声＞

- ダイバーシティ推進の目的、方法、プロセス、対策から導入例に至るまで段階的に学習できたことや、ワークにおいて実際の課題についての洗い出しや検討が、自己の考えのみならず、多数の意見を参考にすることができたため、その後の落とし込みが比較的やりやすかった。これらインプットやワークをベースに実務に活かしたいと思う。(社会保険労務士)
- 座学とグループワーク、演習などの時間配分、バランスがとれた講座だったと思う。今まで研究会などでダイバーシティについて学んできたが、なかなか体系立てて学ぶことが出来ていなかったので、今回知識の体系化のきっかけづくりが出来た。これからさらに深めていきたいと思った。(社会保険労務士)
- 企業にダイバーシティ推進の必要性を説明するときに使える根拠や、キーワードを学ぶことができ、今後役立てることが出来る。また、実際に企業に提案する方法(切り口、検討の順序)も修得できたので、これから活かしていける。(社会保険労務士)
- 座学中心、インプット中心だと思っていたが、かなり実践的で参考になった。ダイバーシティ推進の企画立案の仕方を学ぶことができた。学んだことを活かして「当社のダイバーシティ」を必ず実現したい。(企業人事担当者)
- 学術的な講義から、演習、事例紹介まで総合的に学ぶことができて有意義だった。演習や課題など、自ら取り組むものがあるので、理解が深まりよいと思った。また、毎回グループメンバーが変わるのは、コミュニケーション、ディスカッションの面でも勉強になった。(企業人事担当者)

■プログラム

日 時	内 容
第1日 10/17(土) 10時～18時	<開講> I ダイバーシティの枠組みの理解 1 ダイバーシティの考え方 2 ダイバーシティの理解（演習を含む） ・ダイバーシティの意義 ・経営の視点から見たダイバーシティの考え方に対する理解 ・ダイバーシティ・マネジメントの領域およびその関連分野 ・個人尊重の視点から見たダイバーシティの意義 3 労働市場・雇用の理解 ※終了後、交流会
第2日 10/24(土) 10時～18時	II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識 ① 1 ダイバーシティと経営戦略 2 女性人材の活用の現状 3 女性雇用の現状と課題 4 女性社員の育成（演習を含む） 人材育成／キャリア形成／管理職登用／WLB、両立支援
第3日 11/7(土) 10時～18時	II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識 ② 1 外国人の活用 2 ダイバーシティの人事・賃金制度 3 均衡処遇・ハラスメントに関する現状と課題 III ダイバーシティ推進のための支援に必要なスキル ① 1 企業の先進事例紹介① ～西友の取組～ 2 ダイバーシティの現状把握と課題抽出
第4日 11/14(土) 10時～18時	III ダイバーシティ推進のための支援に必要なスキル ② 1 企業の先進事例紹介② ～アイエスエフネットの取組～ 2 推進のための体制整備・環境整備 3 課題解決のためのスキル ～ダイバーシティの実践演習～ 【演習】ケーススタディ「女性の管理職登用における課題」
第5日 11/28(土) 10時～18時	まとめ 【総合演習】課題解決手法の提案（発表・ディスカッション） <閉講> ※終了後、交流会

※上記プログラム内容、及び構成は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

■講座修了の取扱い

- 本講座を修了した方には、講座修了証をお渡しします。修了には、提示された課題レポートと最終レポートの提出、及び、出席時間（8割以上）の条件を満たすことが必要です。
- なお、修了者は、今後創設する予定の「ダイバーシティ・コンサルタント」試験の受験資格が得られます。

■参加費 賛助会員 280,000 円、非賛助会員 350,000 円(一人/税別)

※交流会費を除き、飲食は含みません

<賛助会員入会のお勧め>

日本生産性本部の会員になると、セミナー等の参加割引や各種特典があり大変お得です。年会費は、法人会員の「企業」の場合企業規模に応じて、「労働組合」の場合は一口5万円からとなっています。詳細は下記担当までお問合せ下さい。

■申込方法

- お申し込みは、下記「参加申込書」をFAXでお送り下さい。開催2週間前までに郵送にて請求書ならびに参加証をご送付申し上げます。前日までに参加証が届かない際は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
- 参加申し込み後のキャンセルは原則ご遠慮いただいております。キャンセルの場合は下記日程よりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

キャンセル日	キャンセル料
開催14～8営業日前	参加費の10%
開催日7～4営業日前	参加費の30%
開催日3営業日前～前日	参加費の50%
開催日当日	参加費の全額

Fax: 03-3409-1007

第2期『ダイバーシティ・アドバイザー養成講座』参加申込書

下記の個人情報に同意の上、本講座に申し込みます

2015 年 月 日

貴組織名			
所在地	〒		
TEL	FAX		
業種 従業員数	1. 製造業 / 2. 非製造業 / 3. コンサルタント等 名(うち男: 女:)	会員区分	1. 賛助会員 / 2. 一般
お申込責任者 ご氏名	ふりがな	E-mail	
ご所属		お役職	
参加者ご氏名	ふりがな	E-mail	
ご所属		お役職	

※ 個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込まいただきますようお願いいたします。2. 個人情報は、『ダイバーシティ・アドバイザー養成講座』の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、ワークライフ部(担当: 笹 連絡先Tel03-3409-1122)または総務部個人情報保護担当窓口 (Tel03-3409-1112) までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

公益財団法人 日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター 担当: 笹・長谷川

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷 3-1-1 TEL:03-3409-1122 FAX:03-3409-1007

E-Mail: dmc@jpc-net.jp